

議 案 審 議

一般会計予算や条例の一部改正などに対する
質疑応答の内容を、要約して紹介します。

平成27年度一般会計 歳入歳出決算

農業指導専門員は配置
できなかったのか

問 高橋七重議員

農家にとって、農業専門指導員は重要な存在。この1年間、指導員不在のままだったが、人材確保は難しいのか。

答 産業課長

農業指導員の重要性は認識していますが、人材不足により配置できませんでした。今後も人材確保に努めます。

基盤整備事業、過疎債
で対応を

問 三本松和美議員

平成27年度は社会資本整備交付金事業が大幅に減額され、暗渠排水など一部実施できない事業があった。今年度も減額されているが、過疎債を充て、今年度中に対応できないか。

答 産業課長

暗渠排水や畦畔除去事業の財源は国に依存しています。今年度は、12月に財源を確保すべく対応しているところです。

反対 高橋七重議員

決算は黒字だが、公共施設へのエアコン設置など、住民に係る身近な環境整備に取り組んでいない。また、大型事業の進

め方にも疑問がある。このような予算執行には反対する。

賛成 瀬谷一男議員

自主財源が少ないなか、国県の交付金を利用した事業が多く、過去最大規模となる決算額であった。米価下落の継続支援なども評価できるものであり、賛成する。

反対 三本松和美議員

住民に関わりのある基盤整備事業等に取り組みず、大型事業を優先した。こども園の建設について方向性も示されていない。決算内容には反対する。

賛成 佐藤孝雄議員

厳しい財政状況のなか、各事業とも効率的、効果的に執行されている。費用対効果を第一に考え、補助金の確保に努めるなど、努力の認められる決算内容であり、賛成する。採択の結果、賛成9、反対2で可決しました。

平成28年度平田村 一般会計補正予算

道の駅関連事業は慎重
に進めよ

問 佐藤一議員

道の駅駐車場拡張測量設計委託事業について、必要性は理解するが、事業の進め方が性急であり、不安材料も多い。事業の進め方について再度検討すべき。

答 産業課長

ご指摘のとおり、この事業については地権者をはじめ、周辺住民の理解を得られるよう丁寧に説明し、基本調査、測量設計を進めたい。

問 高橋七重議員

地権者や地元住民の協力があって、今の道の駅があることを忘れてはならない。まずは地権者や周辺住民に説明し、理解

を求めるのが先ではないか。

答 産業課長

この事業は、測量に入るための調査です。住民には事前に周知し、承諾を得ながら調査測量に入りたい考えです。予算が可決されれば、計画を立てて説明会を開催します。

問 三本松和美議員

過疎債にもある程度限度がある。ジュピアランドひらた駐車場拡張整備事業を凍結し、住民に関わりのある道の駅駐車場拡張整備と、こども園の整備を重点事業として先に進めるべき。

答 澤村村長

ジュピアランドひらたに係る財源と、道の駅やこども園の財源は全く違うものです。ジュピアランドの予算を凍結しても、道の駅やこども園に使えるものではありません。

道の駅整備もこども園整備も、それぞれ計画を立て、予算確保に努めます。

反対 高橋七重議員

本村にとって道の駅が重要な交流拠点になっていることは理解する。しかし、まずは地権者や周辺住民へ誠意を持って説明すべきであり、反対する。

賛成 阿部 清議員

道の駅利用者は年々増加し、業績も上がっているなか、駐車場不足が問題になっている。今回の調査を元に細部まで計画を練り、その計画を元に住民へ丁寧な説明をすべきと考え、本予算に賛成する。

反対 三本松和美議員

道の駅駐車場拡張は必要と考えているが、今回の事業は年度当初の重点事業にもあがっていない事業。ジュピアランド整備予算を凍結し、こども

園建設を早急に実現させるべきであり、反対する。
賛成 瀬谷一男議員
 以前から議論されていたこの事業に、国が10%補助する予算がついた。この予算に反対している議員も駐車場拡張の必要性は認めている。地権者や地域住民の十分な理解が得られるような事業の進め方を要望し、賛成する。
採択の結果、賛成5、反対6で否決されました。

審議された主な議案		結果
条例改正	平田村税条例の一部改正	可決
	平田村国民健康保険税条例の一部改正	可決
	平田村敬老祝金支給条例の一部改正 ◎敬老祝金受給資格者年齢の判定基準日を、9月15日から4月1日に改めるものです。	可決
決算及び補正予算	平成27年度平田村一般会計・特別会計歳入歳出決算	認定
	平成28年度平田村一般会計補正予算 ◎歳入歳出予算総額にそれぞれ3億9,673万7千円を追加し、予算総額を56億3,597万2千円とするものです。 (歳出) 道の駅ひらた用地拡張測量設計委託料4,000万円、ふくしま森林再生事業委託料2,440万6千円、ジュビアランドひらた駐車場用地物件移転補償1,200万円、減債基金積立金1億7,089万7千円、財政調整基金積立金4,700万円など (歳入) 道の駅ひらた用地拡張設計委託料に充てる地方創生加速化交付金4,250万円、ふくしま森林再生事業補助金2,278万4千円、前年度繰越金3億3,442万2千円など	否決
	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算 ◎保険給付額の増額により、歳入歳出それぞれ5,732万9千円を追加し、予算総額を11億9,730万4千円とするものです。	可決
	平成28年度平田村簡易水道特別会計補正予算 ◎乙空釜浄水場及び新田前加圧ポンプ場備品購入のため、歳入歳出それぞれ380万円を追加し予算総額を2億3,349万5千円とするものです。	可決
	平成28年度平田村農業集落排水事業特別会計補正予算 ◎ひらた清風中学校建設に係る管路布設工事等の増額により、歳入歳出それぞれ269万6千円を追加し、予算総額を1億3,086万1千円とするものです。	可決
	平成28年度平田村後期高齢者医療特別会計補正予算 ◎保険料等の減額により、歳入歳出それぞれ5万4千円を減額し、予算総額を4,524万6千円とするものです。	可決
	平成28年度平田村介護保険事業特別会計補正予算	可決
	人事案件	平田村教育委員会委員の任命 ◎久保木日出子氏の教育委員としての任期が9月30日で満了するにあたり、同氏を再度教育委員として任命するため、議会の同意を求めるものです。任期は平成32年9月30日までの4年間です。全会一致で同意されました。
人権擁護委員の候補者の推薦 ◎欠員1名の補充として、新たに関根 猛氏を人権擁護委員の候補者として法務省へ推薦したいとして意見を求められたもので、全会一致で推薦は適任と判断したものです。		適任